

教理研究院

サンクチュアリ教会およびUCIを支持する人々の言説の誤り(2)

サンクチュアリ教会は、真のお父様のみ言と伝統が真のお母様によって覆...
た、UCI（いわゆる「郭グループ」）は、日本で集会を行って「統一教会...
の分裂」（日本語訳）という書籍を広めていますが、その書には誤訳やみ言...
改竄が散見し、お父様とお母様が分裂しているかのように論じています。

彼らの主張は、真のお父様が真のお母様と共に立ててこられた勝利圏を否...
定するものであり、真のお母様を中心とする統一教会の一体化を損ねるもの...
す。前回の(1)に引き続き、サンクチュアリ教会およびUCIを支持す...
る人々の言説の誤りを指摘していきます。

なお、これらの内容を総合的に理解し把握するためには、「真の父母様宣...
布文サイト (http://trueparents.jp/)」の掲載文や映像をごらんください。

教理研究院

注、真の父母様のみ言、および教理研究院がすでに発表した文章は「青い字」...
で、UCI側の主張は「茶色の字」で区別しています。

二、UCI問題の解決を願って開設された「真の父母様宣布文...
サイト」

UCI（いわゆる「郭グループ」）側を支持する人々は、二〇一六年の秋頃から日本で集会を...
開いて、金鍾奭著『統一教会の分裂』（日本語訳）を広めていま...
す。

この書は、真のお母様が真の

ではないのです。人類の一組し

と、さらなる一体化を図り、真

と、さらなる一体化を図り、真

語っておられます。

「真の父母」というのは一組し

かいないのです。人類の一組し

【以下、サイト掲載文】

「私」が神様の代身として純

『チャム・プ・モ（真の父...
母）』というその名（韓国語で...
三文字）を考えると、真の父...
母によって歴史が治められ、真...
の父母によって新たな世界にな...
り得る起源が生じ、真の父母に...
よってサタンを屈服させ得る内...
的な因縁が結晶し、真の父母に...
よって外的な世界を占領してい...
るサタンを征服し、初めて神様...
を解怨成就してさしあげること...
のできる中心が結晶するのです。

それゆえ、真の父母と共に生...
き、真の父母の命令を受けて行...
動することのできる、この驚く...
べき恵みに、皆さんはまず感謝...
しなければなりません」（八大...
教材・教本『天聖經』二一九六...
ページ）

その真の父母を中心として統...
一家全体が一つとなり、和合し...
ていくことが神様の願いです。...
その中心軸となる真の父母様の...
絶対性、唯一性、不変性、永遠...
性について、真のお父様は次の...
ように語っておられます。

「真の父母の名前は永遠に一...
人しかありません。二人ではあ...
りません。過去も、現在も、未...
来も、永遠に一人しかありません...
す。仏教も真の父母、儒教も真...
の父母、イスラームも真の父母...
すべての教祖たちが必要とする...
その基準です。真の父母によっ...
て初めて、こういう重生の基盤...
を中心として、新しい天国、地...
上天国、天上天国がそろうので...
あって、それ以外にはありませ...
ん」（『祝福』一九九四年春季号、...
六三ページ）

すべてに勝利された真の父母...
様は、以上のように語っておら...
れます。

私たち統一教会はこのみ言に従っ...
て、さらなる一体化を図り、真

【誤り①】お父様は「お母様が

【誤り①】お父様は「お母様が

お母様も三十八度線を越えね...
ばならないのです。『あなたは...
あなたの行くべき道があり、私

ところで、真の父母様は二〇...
一年五月二十五日に「真の父...
母様宣布文」を発表され、UC...
I問題（いわゆる「郭グループ...
問題」）の速やかな解決を願わ...
れました。そもそも、「真の父...
母様宣布文サイト」は、真の父...
母様が発表された宣布文を掲載...
し、UCI問題の速やかな解決...
を願って開設されたものです。

そこで、UCI側を支持する...
人々が、日本の祝福家庭や教会...
員に働きかけて活動をしている...
今現在において、まずは、宣布...
文サイトに掲載した「真の父母...
の絶対、唯一、不変、永遠性」...
真の父母を中心の一つになろう...
」を抜粋して紹介します。

【以下、サイト掲載文】

私たち統一教会は、真の父母様...
を中心として一つにならなけれ...
ばなりません。…アダムとエ...
バが堕落せず創造理想を成し遂...
げていたなら、実現されていた...
世界（天国）とはどのような世...
界だったのでしょうか。『原理

講論』には、次のように説明さ...
れています。

「天国は神の本性情と本形状...
のとおり、個性を完成した人...
間一人の容貌に似た世界である...
ということ、我々は知ることが...
できる。人間において、その...
心の命令が中枢神経を通じて、...
その四肢五体に伝達されること...
により、その人体が一つの目的...
を指向して動じ静ずるように、...
天国においては、神の命令が人...
類の真の父母を通して、すべて...
の子女たちに伝達されることに...
より、みな一つの目的に向かっ...
て動じ静ずるようになるのであ...
る」（六九ページ）

…真の父母を通じて神様の...
願いが人々に伝達され、人類全...
体が一つの家族として相和合し、...
理想世界を実現していたのです...
その理想世界を取り戻すため...
に、血と汗と涙の道を歩まれ、...
歴史上初めて真の父母として勝...
利されたお父様が文鮮明・韓鶴...
子ご夫妻です。

真のお父様は、次のように

の父母様を中心に、一つにならな...
ければなりません。...
文鮮明、郭錠煥氏を中...
心とするすべてのメンバーが、...
真の父母様のもとに帰ってきて...
一つに和合していくことを、私...
たちは切に願っています。

三、UCIを支持する人物の「教...
理研究院の『分派による御言葉...
改竄の問題（一）』に対する反...
論（一）」への応答

教理研究院は、「真の父母様...
宣布文サイト」に「分派によ...
る『真のお母様』を貶めるため...
の御言改竄の問題（一）み言の...
前後の文章を隠し、意味を誤読...
させる」を掲載しました。それ...
に対して、UCI側を支持する...
人物は、「教理研究院の『分派...
による御言葉改竄の問題（一）』...
に対する反論（一）」と題する...
反論文を公開しました。その反...
論の欺瞞性を指摘します。

三十八度線の向こう側にいる...
と語っていると解釈する悪意...
（一）お母様は、三十八度線（国...
境線）の向こう側にいるとする...
恣意的解釈

まず、UCI側を支持する人...
物の反論に記載された、み言の...
翻訳文を抜粋します。

「私」が神様の代身として純...
潔、純血、純愛の表象となって...
鏡とならねばならないのに、（皆...
さんは）そのような鏡になって...
いますか？…先生の話を自分...
に便利に考えます。それが真の...
父母に侍る人ですか？いつか、...
足場なら足場になって総生畜献...
納の祭物を出せと言ったのに責...
任者がそれを宣伝する人がどこ...
にいますか？先生がそのよう...
に生きましたか？言ってみろ...
と言うのです！ 私たちのお母...
様にも話してみなさい、いいか...
げんに生きていますか。

お母様も三十八度線を越えね...
ばならないのです。『あなたは...
あなたの行くべき道があり、私



1 冠式を執り行うこととなり、ご自身の実体として役事する地上の真の

は私の行く道がある』と行って行ってみなさい、分かれました(分裂しました)。一パーセント、〇・何パーセントの差が開いても分かれるのです。天国の門に共に入っていかなければなりません。墮落するとき、(アダムとエバは)一緒に墮落しました。一緒に追い出されたのです。地獄の底まで一緒に行ったのです。(二〇〇九年二月二十八日、み言葉集六〇八巻三〇二〜三〇三ページのみ言)

まず、上記のうち、誤りを指摘する部分を引用します。

先生がどのように生きましたか？ 言ってみると言うのです！ 私たちのお母様にも話してみなさい、いいかげんに生きていますか。お母様も三十八度線を越えねばならないのです。

このみ言に対し、教理研究院は、『私たちのお母様についても話してみなさい、いいかげんに生きていますか』と尋ねてお

られ……これは、お母様はいい加減には生きていない」ということを語っておられるものであ(る)」と述べました。

それに対して、UCI側を支持する人物は、次のように反論しています。

「先生がどのように生きましたか？」と聴衆に聞かれ、「言ってみると言うのです！」と答えを迫っています。そして「私たちのお母様にも話してみなさい。(お父様が)いいかげんに生きていますか」。もしここでお母様はいいかげんに生きていないという意味で語られたというなら何故直後にお母様が三十八度線の向こう側にいるという意味のことをお父様は語られたのか。

(お父様が)いいかげんに生きていますのかと聞いていたお父様が、今度はお母様について語りだされたのはここからである。三十八度線とは本来一つであったはずの韓国を北と南に隔てた国境線である。「お母様が三

八度線を越えねばならない」とおっしゃったということは、お母様は今、三十八度線(国境線)を越えていないという意味である。(注、()内の言葉は、教理研究院の補足)

UCIを支持する人物は、上述のようにみ言を解釈し、反論しています。

しかし、このみ言解釈は恣意的な解釈であり、誤りです。この人物は、「お母様も三十八度線を越えねばならないのです」とのみ言を歪曲しており、論理展開も誤っています。

この人物は、真のお父様が、真のお母様について「お母様も三十八度線を越えねばならないのです」と語られたことを根拠に、お母様は今、「三十八度線を越えていない」という意味である」とし、それは、お母様は三十八度線(国境線)の向こう側にいる、という意味だと述べ、お父様が語ってもおられない内容をもちにお母様をおとしめよ

うとしているのです。

すなわち、この人物は、三十八度線を越えられているお父様はいいかげんに生きていないが、三十八度線を越えられていないお母様はいいかげんに生きていないのだという意味に曲解し、教理研究院の「これは、お母様はいい加減には生きていない」ということを語っておられるものであ(る)」という見解を否定しようとしているのです。

UCI側を支持する人物は、み言を恣意的に解釈し、自分たちの主張に都合良く論理展開をして真のお母様の位相を失墜させ、彼らが思い描く、韓鶴子の不従順な姿を描写させようとしています。これは、虚偽の論理によって人を誤導しようとする、悪意のあるみ言操作と言わざるをえません。

(2) このみ言が語られた頃の、前後における撰理的な背景

このみ言が語られたのは、二〇〇九年二月二十八日であり、

これは同年一月十五日(韓国)、一月三十一日(韓国、米国)に、三度にわたって「万王の王神様解放権戴冠式」【写真1】が挙行された翌月のことです。

この「万王の王神様解放権戴冠式」で、真のお父様は次のようにみ言を語られました。

「神様は、万宇宙を創造された後、この上なく待ち焦がれ、願ってこられた日が、まさにこの日です。……真の愛を中心として、ご自身の代身者であり相続者である現象世界の真の父母を求めてこられました。

きょう、私たち夫婦が、畏れ多くも天から印を受け、神様の実体として立ち、万王の王戴冠式を執り行うこととなり

父母を通して天法を立て、万王の王の権限をもって、この地球星を復帰する真の愛の革命を促進化するのです。……真のお父様が立てた祝福結婚の伝統を受け継いでいけば、この世界は自動的に一つの家族になるのです」(『ファミリー』二〇〇九年三月号、四〜六ページ)

この戴冠式で、真のお父様は、「私たち夫婦が……神様の実体として立ち、万王の王戴冠式を……」と宣言しておられます。お父様だけが、神様の解放のために闘われ、神様の実体として立つておられるのではなく、「真の父母」として、夫婦で、神様の実体として立つておられることを知らなければなりません。

教理研究院は、「この(二月二十八日)み言のしばらく後で、お父様は『うちの家で何代の孫の中で、お母様の代身として育ち得る孫娘がいつ生まれるか？ それが私の心配なのです。七代を経ても難しいだろうと考

えるのです』と語られ、お母様を証しておられます。すなわち、お母様ほどの女性は何代経っても現れないくらい、お母様はすばらしいかただと証しておられるのです」と述べて

ましたが、UCI側を支持する人物は反論文でこの部分のみ言を最後に掲載しながらも、そのことについては一言も触れようとしません。この部分は、真のお父様が語っておられるみ言の真意を、文脈から理解するために重要な部分です。もし、真のお母様が、いいかげんに生きておられるとするなら、あるいはお父様と、分裂しておられるなら、お父様がこのように証しされることはありません。

真のお父様が、真のお母様はいいかげんに生きています」と考えておられるなら、「万王の王神様解放権戴冠式」で、「私たち夫婦が……神様の実体として立ち」と宣言されることはありえないはずです。また、二〇〇九年二月二十八日のみ言で、

お母様を素晴らしいかたであると証することもありえないことです。

さらに、このみ言を語られた約四十日後の四月八日にもお母様を証しておられます。

「統一教会の女性たちの中に、真のお母様の代身となり世界的な使命を果たし、う者が何パーセントいるでしょうか？それが問題です。……統一教会の真の父母は、天宙的な観において現人神です」(『ファミリー』二〇〇九年六月号、一六〜一七ページ)

このように、再び真のお母様を証しされ、真の父母は「現人神です」とまで語っておられるのです。

さらに、翌月の五月一日に挙行された「真の平和真の父母UN安着大会」【写真2】でも、お父様は、次のように語っておられます。

「きょう私たちは、真に特別で撰理的な一日を迎えました。万王の王であられる真の父母様

ろん、世界基督教統一神霊協会が創立五十五周年を迎える意義深い日です。……私たちは、去

る一月十五日と三十一日、三回にわたって歴史的な「万王の王神様解放権戴冠式」を挙行しました。……今年の四月は、私たち夫婦が聖婚式を行ってから五十回目となる月（金婚式）です。

……私たち夫婦は、聖婚式を通して天から印を受け、人類の真の父母、真の師、真の王の珍しい復帰摂理路程を出発しました。それから五十年、神様を完全解放・釈放してさしあげ、万王の王としてお迎えするまで、私たち夫婦が歩んできた蕩滅復帰摂理の路程を、どうして筆舌です



べて説明することができるとか？ 遠い将来、歴史家たちが証明し、記録することでしょう

〔ファミリー〕二〇〇九年七月号、六〇八ページ）

ここで、「私たち夫婦は……天から印を受け……神様を完全解放・釈放してさしあげ」とあるように、真のお父様は、「万王の王神様解放権戴冠式」「金婚式」および「真の平和真の父母UN安着大会」の一連の式的勝利であったことを語っておられます。しかも、その事実は、「歴史家たちが証明し、記録することでしょう」とまで語っておられるのです。

この歴史的勝利を語られるとき、真のお父様は、常に「私たち夫婦は」と強調して語っておられることで分かるように、お父様お一人だけでなく、真のお母様がそこに含まれています。お母様の生涯も「歴史家たちが証明し、記録する」と言われているのです。お母様がお父様と一体となって歩んでおられたがゆえに、お父様は、お母様と共

に、歴史的勝利を宣布してこれらたということを知らなければなりません。

ちなみに、真のお父様は二〇〇九年四月十一日に、「ラスベガスで今や九十七パーセントまで越え、三パーセント残った峠を越えることができます」と語っておられます。

二月二十八日に語られた「お母様も三十八度線を越えねばならないのです」というみ言は、この「三パーセント残った峠を越えることができます」というみ言との関連で理解しなければならぬものと言えるでしょう。そして、翌年二〇一〇年天曆五月八日（陽曆六月十九日）と天曆五月十五日（陽曆六月二十六日）に、真のお父様は「最終一体」を宣布しておられるのです。

【誤り②】「分かれました」「分裂しました」という翻訳の文法的解説による誤り

【誤り①】の最初のほうに掲載した、UCI側を支持する人

は明らかに過去形である。

しかし、UCI側を支持する人物が訳した「分かれました」「分裂しました」は、適訳ではありません。この人物は、「私は私の行く道がある」という行ってみなさいは、まだ起こっていないことであるにも関わらず、「分かれてしまったことでしょう」と過去形の仮定形に訳すのは誤訳である。仮定の意味なら「分かれてしまうでしょう」とならなければならぬが原文は明らかに過去形である。と説明しています。

しかし、そのすぐ前の文章を読むと、「私は私の行く道がある」といって行ってみなさいは過去形で表現されていません。行ってみなさいと命令形で語られているのです。

一般的に、命令形とは、現在やっていない行動に対して、してみなさいと言いつけるものです。行ってみなさいと命令形で語られたということは、現在、

行っていない行動に対して、してみなさいと言いつけると理解できます。それゆえ、「私は私の行く道がある」という行ってみなさいは、まだ起こっていないことなのです。

したがって、UCI側の人物が訳す「分かれました」「分裂しました」は、適訳ではないことが分かります。真のお父様の「分かれた」の単語は文法的には過去形で語られています。前後の文脈などを考慮してみると、「分かれてしまったことでしょう」「分かれてしまうでしょう」「分かれていたでしょう」がより適訳であると言えるのです。

すなわち、「갈라졌지」という言葉は、過去形にはなっていますが、文脈からして、仮定過去であると読み取れるものです。「あなたはあなたの……行く道がある」と言っていて、（自分なりに）行ってしまったら、「分かれていた」という意味で語っておられるのです。

ですから、み言を素直に読

物の「翻訳の誤り」を指摘する部分のみ言を引用します。

『あなたはあなたの行くべき道があり、私は私の行く道がある』といって行ってみなさい、分かれました（分裂しました）。

次に、UCI側を支持する人物の翻訳の解説を引用します。

당신은 당신 가야 할 길이 있고 나는 나대로 갈 길이 있다 고 해서 가보라고요, 갈라졌지, 갈라졌지 이라는のは過去形で、「分かれた。」もしくは「分かれたでしょう。」としか訳すことはできない。Yさんの引用した「分裂しました」も意味は似ているが、「分かれた」が原文通りの表現である。問題は、「私は私の行く道がある」といって行ってみなさいは、まだ起こっていないことであるにも関わらず、「分かれてしまったことでしょう」と過去形の仮定形に訳すのは誤訳である。仮定の意味なら「分かれてしまうでしょう」とならなければならぬが原文

母様をおとしめようとするのでしょうか？ その目的は、金鍾奭著『統一教会の分裂』という書籍に、「韓鶴子の不従順」という項目をわざわざ設けて、そこにそのように思わせるためのみ言を盛り込むことを通じ、いかにもお母様が真のお父様に反逆しておられるかのような、悪なるイメージを作り上げようとすることにあります。

そして、真のお母様の「お父様に対する不従順」によって、UCI側の人物たちは真のお父様のもとを追い出されてしまったのだという、彼らの作った「ストーリー」を、食口たちに信じ込ませようとしているのだと言えるでしょう。

二〇〇九年一月から五月の一連のみ言で分かるように、真のお父様と真のお母様は一体となつてみ言を共に歩んでこられたのであって、このようなUCI側を支持する人物たちの情報操作にだまされてはなりません。